

野球

▼平尾君の犠牲フライにより先制点を決める大沢君



7月25日、県立彦根球場で第95回全国高等学校野球選手権滋賀大会三回戦が行われ、本校野球部が3対1で北大津を破り、ベスト8、そして4回戦進出を決めた。初回、エースの平尾拓也君(3-7)は、要

所要所を気迫の投球でバッター三者凡退に抑えた。続く2回裏、フォアボールで塁に出た大沢視人君(3-3)。次々に塁に進み、平尾君の犠牲フライで先制点を入れる。3回裏、川端将広君(3-8)の二塁打から、山中俊亮君(3-7)によって2点目を入れる。7回の裏、平尾君がヒットで3塁に、辻天薫君(3-5)のスクイズで3点を入れた。

北大津との因縁の対決に勝利
見事ベスト8進出
彦根東3-1北大津
3回戦



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

▼千羽鶴を受け取る山中君



平尾君は「自分のピッチングで勝てると思っていた。守備に助けられていい試合になった」と話し、明日の試合に向けて「連戦になるので体を休めて試合に臨みたい。一戦一戦に自分たちのやってきた野球ができるようにしたい」と意気込んだ。3点目のスクイズを決めた辻君は「今までに見たことのないカーブが来て焦ったが、とりあえずバットに当たってことを考えて当たった。バントの出来は自分の中では100点だった」と振り返った。監督の村中隆之先生は「今回の試合ではバッテリーや守備が良く、踏



▲9回まで投げ切った平尾君



ん張った。スクイズなどで少ないチャンス点を点数につなげることができた。野手にもっと踏ん張ってもらい、得点につなげることやバッティングの強化が今後の課題だ」と振り返られた。

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
北大津	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
彦根東	0	1	1	0	0	0	1	0	×	3